

春日部市郷土資料館 年報

令和4年度

目次

はじめに

1. 春日部市郷土資料館の基本方針…1
2. 組織…2
3. 沿革…2
4. 施設概要…3
5. 令和4年度事業報告…5
6. 条例・規則…28

2025. 3

春日部市郷土資料館

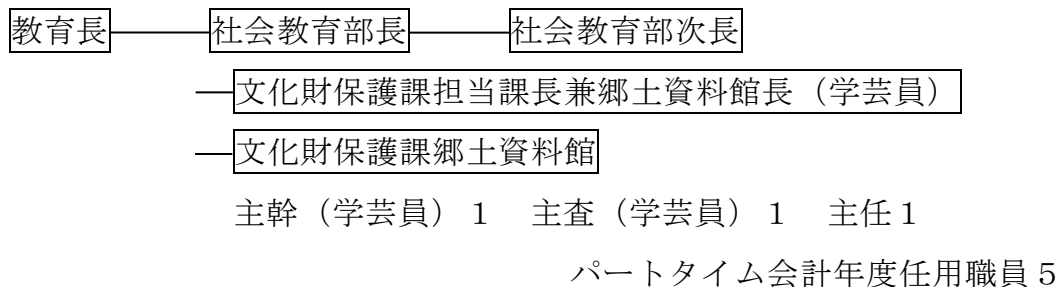
1. 郷土資料館の基本方針

- (1) 大宮台地と下総台地、中川低地を基盤として展開されてきた地域の風土や歴史を学ぶことのできる郷土資料館とする。
- (2) 春日部市の歴史の変遷や生活文化に関するあらゆる資料（歴史、民俗、考古、美術、建築、芸能等）を収集・保存し、調査・研究し、展示や体験学習等による教育普及を図るものとする。
- (3) 地域社会における生涯学習の場とするため、全市民が参加できるような、開かれた資料館とする。
- (4) 学校教育との関わりを重視し、児童・生徒の郷土の学習に貢献するものとする。
- (5) 近隣地域の関連施設とのネットワーク化を図り、広く郷土の文化遺産に関する情報センターとしての役割を果たす。



郷土資料館展示室（常設展）

2. 組織



3. 沿革

昭和 33 年 (1958) 7 月	春日部市文化財保護条例制定
昭和 52 年 (1977)	民具資料の収集を開始
昭和 54 年 (1979)	春日部市立粕壁小学校内に民具収蔵展示室を開設
昭和 55 年 (1980)	春日部市第 2 次基本構想を策定し、郷土資料館開設を明記
昭和 57 年 (1982)	春日部市中期計画前期を策定し、「郷土資料室」開設を明記
昭和 62 年 (1987) 1 月	文化財調査委員会議にて「郷土資料館」建設にむけ審議することが決定し、教育委員会社会教育課にて設立準備開始
昭和 62 年 (1987) 2 月	「教育センター建設基本構想」策定
昭和 62 年 (1987) 11 月	文化財調査委員会にて「郷土資料館展示基本構想」策定
昭和 63 年 (1988) 2 月	文化財調査委員会にて「郷土資料館基本構想」策定
昭和 63 年 (1988) 3 月	春日部市教育センター実施設計策定
昭和 63 年 (1988) 8 月	春日部市教育センター建設着工
平成元年 (1989) 11 月	春日部市教育センター竣工
平成 2 年 (1990) 3 月	春日部市郷土資料館展示工事 1 期竣工
平成 2 年 (1990) 4 月	郷土資料館に職員配置、郷土資料館条例施行
平成 2 年 (1990) 7 月	春日部市郷土資料館開館
平成 7 年 (1995) 2 月	累計入館者数 50,000 人達成
平成 12 年 (2000) 4 月	累計入館者数 100,000 人達成
平成 17 年 (2005) 3 月	累計入館者数 150,000 人達成
平成 17 年 (2005) 10 月	旧春日部市・庄和町が合併
平成 23 年 (2011) 8 月	累計入館者数 200,000 人達成
平成 28 年 (2016) 10 月	累計入館者数 250,000 人達成

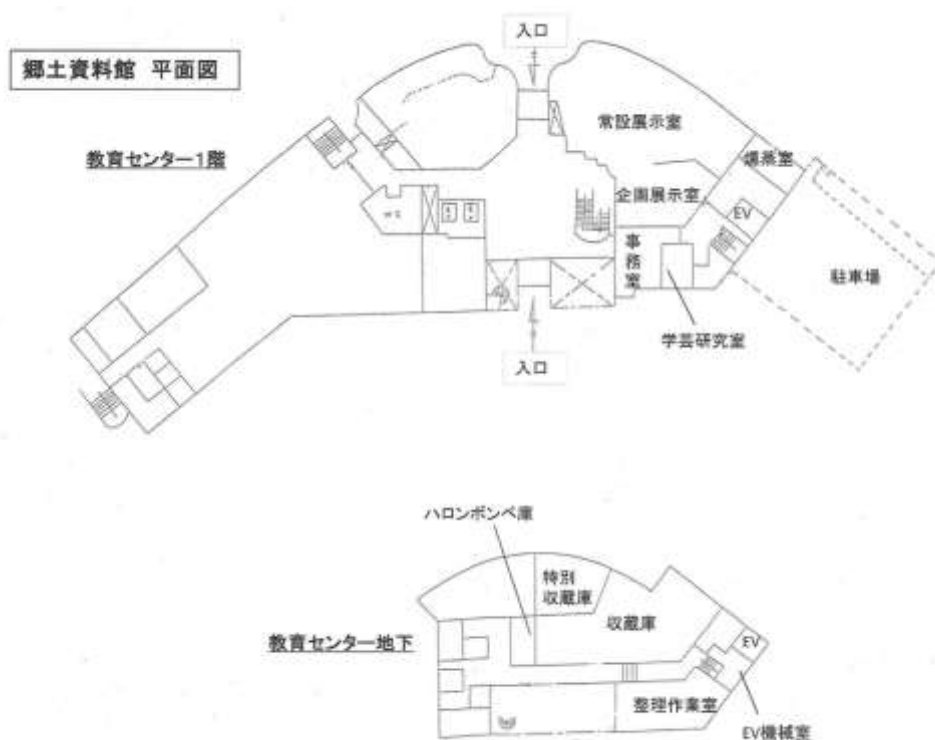
4. 施設概要

・郷土資料館は春日部市教育センター（ＲＣ造一部ＳＲＣ造、地上４階・地下１階）内視聴覚センター、教育相談センターとの併合施設。

(敷地・建物)	
敷地面積	約４，３７９平米
建築面積	約２，０６８平米
延床面積	約４，９９０平米

・郷土資料館（約７８４平米） 施設一覧

１階 (約３３７平米)	常設展示室（約２０８平米）
	企画展示室（約７０平米）
	事務室（約５０平米）
	展示準備室（約３７平米）
	学芸研究室（約１６平米）
	燻蒸室（約２０平米）
地下 (約４４７平米)	整理作業室（約６７平米）
	資料収蔵庫（約１５０平米）
	特別収蔵庫（約４７平米）



開館時間

9 時～16 時 45 分

休館日

毎週月曜日と祝日、臨時休館日、祝日と重なる月曜日の翌日

展示室の空調設備

(1) 空調時間

開館時間のみ空調（9 時～16 時 45 分）

(2) 温湿度設定

温度 24 度・湿度 50%

(3) 空調機

常設展示室・企画展示室に独立の空調機を設置。冷房・除湿、暖房・加湿。

(4) 特記事項

夏季は入館者が多い場合など、室内湿度が 60%以上になってしまう日もあるため、移動及び固定の展示ケース内には調湿材（60%）も用いて湿度を調整。

展示室の照明設備

(1) 常設展示室

LED 電球 73 本

ハロゲンライト 27 本

(2) 企画展示室

LED 電球 6 本

ハロゲンライト 12 本

博物館・美術館用蛍光灯（固定ケース内） 24 本

※自然採光なし

展示室・収蔵庫の防火設備

自動火災報知設備を設置。火災時は手動でハロゲン化物消火設備。

収蔵庫

(1) 施設

資料収蔵庫 約 150 m²

特別収蔵庫 約 47 m²

(2) 空調時間と温湿度設定

資料収蔵庫は 24 時間。ただし湿度（除湿・加湿）のみ、湿度 50%。特別収蔵庫は 24 時間。板張りの落とし込み構造、温度 25℃湿度 50%。

職員体制

歴史・考古分野担当の常勤学芸員 3 名（館長 1 名・学芸員 2 名）、常勤の一般事務職員 1 名。

原則、開館日には必ず学芸員 1 名は常駐する勤務体制。

5. 令和4年度事業報告

●開館日数 287 日

●展示

(1) ミニ企画展示

◎「NSNM牛島のフジ」

藤に関する収蔵品展。牛島のフジを訪れた著名人なども紹介。

期 間：令和4年3月8日（火）～5月1日（日）

場 所：郷土資料館

入 館 者：976 人（令和4年度内 601 人）

開館日数：45 日（令和4年度内 25 日）

資 料 数：93 点

ミュージアムトーク：4月13日、4月24日、各日午前、午後2回

計4回 20人



(2) 第65回展示（春季）

◎「かすかべの宝もの19（収蔵品展19） 宝珠花の歴史と大風あげ」

館蔵の資料を出品する収蔵品展。主に市指定・県指定の文化財を紹介。

期 間：令和4年5月17日（火）～7月3日（日）

場 所：郷土資料館

入 館 者：893 人

開館日数：41 日

資 料 数：82 点

ミュージアムトーク：5月22日、7月3日、

各日午前、午後2回、計4回 23人



(3) 第 66 回展示 (夏季)

◎「明治天皇と春日部一巡幸・御獵場・梅田ごぼうー」

近代の皇室と春日部・埼玉県東部の歴史について紹介。

期 間：令和 4 年 7 月 20 日 (水) ～9 月 4 日 (日)

場 所：郷土資料館

入 館 者：1,710 人

開館日数：40 日

資 料 数：128 点

ミュージアムトーク：7 月 23 日、7 月 30 日、

8 月 3 日、9 月 4 日 各日午前、午後 2 回計 8 回 70 人



(4) 第 39 回小学校地域学習展

◎「くらしのうつりかわりーなつかしのくらしの道具展ー」

小学校第 3 学年の社会科地域学習に即した内容の展示会。指導課と共催。

期 間：令和 4 年 10 月 4 日 (火)

～令和 5 年 2 月 26 日 (日)

場 所：郷土資料館

入 館 者：3,187 人

開館日数：114 日

資 料 数：124 点



(5) 企画展示

◎「春の花＊春日部～もも＊ふじ＊ぼたん＊さくら～」

春日部ゆかりの花の歴史と文化を紹介。

期 間：令和 5 年 3 月 18 日 (土) ～5 月 2 日 (火)

場 所：郷土資料館

入 館 者：238 人 (令和 4 年度内)

開館日数：11 日 (令和 4 年度内)

資 料 数：66 点



(6) 常設展示の追加更新

更新等を行ったものは下記のとおり。

- ・ 出口外掲示の 1960 年代の春日部の写真更新。
- ・ 観音院の円空仏のパネル設置。
- ・ 神明貝塚資料貸出に伴い、土器を総括報告書 75 図 3 から 75 図 1 に入れ替え。
- ・ 春季展示に合わせ、大風のサイズの目安となるテープを床面に設置。
- ・ 夏季展示に合わせ、粕壁宿模型に天皇小休所等表示、はみだし展示の追加。
- ・ 神明貝塚資料返却に伴い、土器を総括報告書 75 図 1 から 75 図 7 に入れ替え。また、71 図 7 を展示。
- ・ 神明貝塚装身具の市指定に係るキャプションの交換。
- ・ 旧石器時代のパネルに内牧公園開園前の写真を追加。石器説明の文字パネル削除。
- ・ 明治時代後期の新宿新田河岸関係資料の展示。
- ・ 移動ケース内に蔵造り部材の展示。
- ・ 近世のコーナーに江戸川開削関係資料の展示。
- ・ 道標のパネル追加。
- ・ 中世の浜川戸遺跡の陶磁器ケース内のキャプション修正。
- ・ 武里団地模型に「昭和 40 年頃の武里団地入居者案内」のパネルを追加。
- ・ 体験講座「凧作り教室」で作成した凧の展示。



蔵造り部材の展示



「凧作り教室」で作成した凧の展

●講座・講演等

(1) 夏季展示記念シンポジウム

◎夏季展示記念シンポジウム

開催日：令和4年9月3日（土）

演題：「江戸川筋御猟場

ー埼玉県東部・宮内省・民衆ー」

パネラー：吉岡 拓氏

（明治学院大学教養教育センター准教授）

篠崎 佑太氏

（宮内庁宮内公文書館研究員）

榎本 博

（春日部市郷土資料館学芸員）

司会：宮間 純一氏（中央大学文学部教授）

参加者：59人



夏季展示記念シンポジウム

(2) 展示解説講座（展示関係者による解説講座）

◎ミニ展示解説講座

開催日：令和4年4月30日（土）

演題：「深掘り！牛島のフジ」

講師：榎本 博（春日部市郷土資料館学芸員）

参加者：35人



◎春季展示解説講座

開催日：令和4年6月19日（日）

演題：「宝珠花の歴史と大風」

講師：鬼塚 知典（春日部市郷土資料館学芸員）

参加者：22人



◎夏季展示解説講座

開催日：令和4年8月6日（土）

演 題：「江戸川筋御猟場と春日部」

講 師：篠崎 佑太氏

（宮内庁宮内公文書館研究員）

参加者：39 人



◎夏季展示解説講座

開催日：令和4年8月20日（土）

演 題：「梅田ごぼうの献上」

講 師：二ノ宮 幹太氏

（宮内庁宮内公文書館研究員）

参加者：31 人



◎夏季展示解説講座

開催日：令和4年8月21日（日）

演 題：「明治天皇と粕壁宿」

講 師：榎本 博

（春日部市郷土資料館学芸員）

参加者：30 人



◎夏季展示解説講座

開催日：令和4年8月28日（日）

演題：「埼玉鴨場の設置について」

講師：辻岡 健志氏

（宮内庁宮内公文書館研究員）

参加者：39人



（3）体験講座

◎夏季体験講座

開催日：令和4年8月7日（日）

演題：「＃dokidoki 音楽づくり」

講師：中村 耕作氏

（国立歴史民俗博物館）

早川 富美子氏

（國學院大學栃木短期大学）

参加者：15人（小学校第4～6学年対象）



◎体験講座

開催日：令和4年8月27日（土）

演題：たんけん郷土資料館

「めざせ！キッズ学芸員」

参加者：14人（小学生対象）



◎体験講座

開催日：令和4年10月22日（土）

演題：「かわいいミニぞうりを

作ってみませんか」

参加者：7人



◎体験講座

開催日：令和4年11月19日（土）

令和5年3月18日（土）

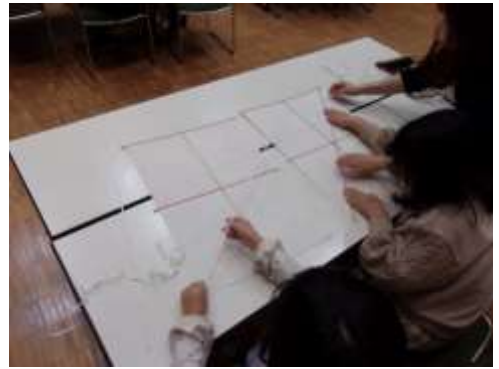
演題：「凧作り教室」

講師：春日部市「庄和大凧文化保存会」

の皆さま

協力：春日部市「庄和大凧文化保存会」

参加者：計59人（小学生対象）



◎体験講座

開催日：令和4年11月20日（日）

演題：「桐のオリジナル貯金箱を
つくってみよう！」

講師：春日部市桐箱工業協同組合の皆さま

協力：春日部市桐箱工業協同組合

参加者：28人（親子、一般対象）



◎体験講座

開催日：令和4年12月17日（土）、18日（日）

演題：「しめ縄を作って新年を迎えよう」

参加者：計34人（親子、一般対象）



(4) 体験ワークショップ

主に小学生以下を対象に昔のおもちゃを展示室内で製作体験。1日2回開催。申し込み不要。自由参加。

◎糸でんわづくり、紙芝居、蓄音機実演

開催日：令和4年7月24日（日）

参加者：26人

◎ミニ空気砲づくり、紙芝居、蓄音機実演

開催日：令和4年8月21日（日）

参加者：15人

◎パタパタづくり、紙芝居、蓄音機実演

開催日：令和4年10月23日（日）

参加者：16人

◎紙でっぼう・ぶんぶんゴマづくり、

紙芝居、蓄音機実演

開催日：令和4年11月27日（日）

参加者：11人

◎からくり屏風づくり、紙芝居、

蓄音機実演

開催日：令和4年12月11日（日）

参加者：12人

◎ペーパーローリングづくり、紙芝居、

蓄音機実演

開催日：令和5年1月22日（日）

参加者：11人



(5) イベント

◎なぞとき郷土資料館

なぞときプリントを利用した、郷土資料館探検イベント

開催日：令和4年10月4日(火)

～令和5年2月26日(日)

概要：郷土資料館受付で、なぞときプリントを配布。
館内を探索しながらクイズを解き、宝の在処を探す。



景品：記念缶バッジ(2種)

参加者：計187人

(6) 古文書講座・考古学講座

◎古文書講座（入門編）

初学者を対象とした古文書解説講座（全4回、参加者：延62人）

日 程	対 象	受講者	講 師
8月6日(土)	市民一般	15	郷土資料館学芸員
8月7日(日)	市民一般	15	郷土資料館学芸員
8月20日(土)	市民一般	16	郷土資料館学芸員
8月21日(日)	市民一般	16	郷土資料館学芸員

◎古文書講座（初級編）

くずし字の解説に重点をおく講座（全8回、参加者：延129人）

日 程	対 象	受講者	講 師
4月9日(土)	市民一般	15	郷土資料館学芸員
4月23日(土)	市民一般	17	郷土資料館学芸員
10月8日(土)	市民一般	15	郷土資料館学芸員
11月12日(土)	市民一般	16	郷土資料館学芸員
12月3日(土)	市民一般	16	郷土資料館学芸員
1月14日(土)	市民一般	18	郷土資料館学芸員
2月18日(土)	市民一般	16	郷土資料館学芸員
3月11日(土)	市民一般	16	郷土資料館学芸員

※4月9日(土)、4月23日(土)は昨年度新型コロナによる中止分の振替。

◎古文書講座（中級編）

継続して古文書や郷土の歴史について学習したい人を対象とした講座
（全 8 回、受講者：延 131 人）

日 程	対 象	受講者	内 容	講 師
4 月 9 日 (土)	市民一般	16	近世	郷土資料館学芸員
4 月 23 日 (土)	市民一般	18	近世	郷土資料館学芸員
10 月 8 日 (土)	市民一般	16	近世	郷土資料館学芸員
11 月 12 日 (土)	市民一般	16	近世	郷土資料館学芸員
12 月 3 日 (土)	市民一般	18	近世	郷土資料館学芸員
1 月 14 日 (土)	市民一般	15	近世	郷土資料館学芸員
2 月 18 日 (土)	市民一般	15	近世	郷土資料館学芸員
3 月 11 日 (土)	市民一般	17	近世	郷土資料館学芸員

※4 月 9 日 (土)、4 月 23 日 (土)は昨年度新型コロナによる中止分の振替。

◎考古学講座

一般向けの考古学講座（全 5 回、受講者：延 100 人）

日 程	対 象	受講者	内 容	講 師
9 月 24 日 (土)	市民一般	21	考古学とは？/ 春日部のどこに遺跡があるか・ 春日部の旧石器時代	郷土資料館学芸員
10 月 29 日 (土)	市民一般	19	発掘調査の方法・層位学/ 春日部の縄文時代	郷土資料館学芸員
11 月 26 日 (土)	市民一般	20	分類と型式学/ 春日部の弥生時代	郷土資料館学芸員
12 月 24 日 (土)	市民一般	20	年代の決定/ 春日部の古墳時代	郷土資料館学芸員
1 月 28 日 (土)	市民一般	20	春日部の奈良時代・平安時代/ 考古学講座のまとめ	郷土資料館学芸員
3 月 26 日 (日)	市民一般	中止	考古学講座現地視察	郷土資料館学芸員

※3 月 26 日 (日)は雨天のため令和 5 年度に順延。

(7) 歴史講座

◎歴史講座

開催日：令和4年7月31日（日）

演 題：「鎌倉武士と春日部」

講 師：實松 幸男

（春日部市郷土資料館学芸員）

会 場：教育センター

参加者：30 人



◎歴史・文化講演会

開催日：令和4年10月9日（日）

演 題：「鎌倉殿と東国武士

～春日部ゆかりの人々の動向～」

講 師：菱沼 一憲氏

（國學院大學栃木短期大学教授）

会 場：教育センター

参加者：46 人



◎歴史・文化講演会

開催日：令和4年10月23日（日）

演 題：「宗門人別帳からみる粕壁」

講 師：大川 明弘氏（春日部市史編さん委員）

会 場：教育センター

参加者：59 人



◎歴史・文化講演会

開催日：令和5年2月25日（土）

演 題：「直木賞の歴史と作家 三上於菟吉」

講 師：川口 則弘氏（直木賞研究者）

会 場：教育センター

参加者：43 人



(8) 出前講座・講師派遣

◎かすかべし出前講座・講師派遣 21 件 370 人

開催日	団 体 名	講 座 名	会 場
5 月 10 日 (火)	ふれあい大学	春日部市の歴史	あしすと春日部
15 日 (日)	めざせ 100 歳友の会	粕壁宿の街歩き案内	春日部大通り
18 日 (水)	ふれあい大学	春日部市の歴史	あしすと春日部
6 月 2 日 (木)	観光ボランティア	出前講座(春日部市の近世)	市民文化会館
7 月 29 日 (金)	武里南地区公民館	鎌倉と春日部 ～鎌倉時代の春日部の歴史～	武里南地区公民館
8 月 4 日 (木)	埼玉県物産観光協会	春日部市の歴史・まち歩き	龍 Q 館・ 郷土資料館
5 日 (金)	武里大枝公民館	明治天皇と武里 ～田植・御猟場・白目米～	武里大枝公民館
18 日 (木)	埼玉県物産観光協会	春日部市の歴史・まち歩き	龍 Q 館・ 郷土資料館
21 日 (日)	春日部福音自由教会	内牧公園案内	内牧公園
9 月 1 日 (木)	観光ボランティア	出前講座 (文化財講座Ⅱ 富多地区の歴史)	市民文化会館
10 月 6 日 (木)	粕壁南公民館	コミセン茶屋 (春日部の歴史・文化について)	粕壁南公民館
20 日 (木)	かすかべ案内人の会	文化財マップ講座 豊野編	教育センター
21 日 (金)	武里地区公民館	たけさとカフェ	教育センター
30 日 (日)	放送大学	埼玉の街道	埼玉学習センター
11 月 6 日 (日)	放送大学	埼玉の街道	郷土資料館
28 日 (月)	社会教育課	幸松っ子くらぶ	幸松小学校
12 月 25 日 (日)	中央公民館	しめ縄作り	中央公民館
1 月 28 日 (土)	中央図書館	春日部歴史物語 近世初頭編	中央図書館
2 月 2 日 (木)	観光ボランティア	出前講座 (文化財講座Ⅱ 一ノ割・武里地区)	市民文化会館
2 月 9 日 (木)	中央公民館	かすかべカフェ	中央公民館
2 月 25 日 (土)	中央図書館	春日部歴史物語 近世初頭編	中央図書館

●収集・保存

(1) 収蔵庫燻蒸

収蔵庫については、9月16日（金）～20日（火）に燻蒸を行い、虫・菌害等による資料の損傷防止を図った。竪穴住居模型の包み込み燻蒸も実施した。また、収集資料については燻蒸後、収蔵庫へ随時搬入を行い、資料管理の徹底を図った。その他の収蔵場所については、清掃を行うとともに文化財用防虫剤を使用し、虫害防止を図った。

(2) 燻蒸器修繕

郷土資料館設置の燻蒸器の扉パッキン、給気フィルター、扉締め付けベアリング及び留め部品のパーツを交換した。

(3) 郷土資料の調査・受入・整理

◎寄贈・寄託・移管資料一覧

件数	収蔵番号	寄贈・寄託者・移管元	種別	分類	点数	概要
1	586	個人	寄贈	歴史資料	1	春日部市旧防災服（上着、ズボン、帽子、ベルト）
2	587	個人	寄贈	歴史資料	1	大正4年宮内省梅田牛蒡御買上礼状
3	588	個人	寄贈	歴史資料	1	ふいご他
4	589	春日部市「庄和大風文化保存会」上若組	寄贈	歴史資料	2	揚げ糸、糸目
5	590	個人	寄贈	古文書	43	小溝村古文書（近世～明治）。収集資料
6	591	個人	寄贈	歴史資料	156	全国都市市制周年記念タバコ包装紙
7	570	個人	寄贈	歴史資料	1	一ノ割ー代々木公園間の2015年磁気定期券
8	331	秘書課	移管	歴史資料	49	表彰状各種、観光大使サイン、写真
9	592	個人	寄贈	歴史資料	3	春日部駅写真（S30頃）
10	424	個人	寄贈	歴史資料	1	真空管ラジオ
11	593	個人	寄贈	歴史資料	200	地租改正字引絵図、日記ほか
12	564	個人	寄贈	歴史資料	1	ふいご
13	269	個人	寄贈	古文書・歴史資料	45	小学校教員免許状、石井立敬肖像など

				・民具		
14	345	個人	寄贈	歴史資料	17	真空管ラジオ、蓄音機、火鉢、刻みタバコ
15	595	仲蔵院	寄託	歴史資料	132	松尾芭蕉肖像、徳川斉昭書軸など書画幅・短冊など
16	570	個人	寄贈	歴史資料	1	コミュニティーストア レシート
17	251	社会教育課	移管	歴史資料	1	プロジェクター
18	272	商工振興課	寄贈	歴史資料	3	東京五輪 2020 記念品プロジェクトの桐の名刺入れと冊子
19	1	郷土資料館 収集資料		歴史資料	13	ポスター、記念切符、神社札、クレヨンしんちゃん絵葉書、大風会館テレフォンカードなど
20	459	個人	寄贈	歴史資料	6	庄和町役場テレフォンカード、『庄和は 今新庁舎維新』（冊子）

●資料利用・博学連携

（１）資料利用

令和４年度 計 31 件（前年度比 －21 件）

内、マスメディア等放映利用 3 件、出版物等掲載利用 5 件

（２）オリジナル紙芝居「かすかべの昔話」の貸出

令和４年度貸出件数 14 件 利用者数 727 名

（紙芝居ラインナップ）梅若丸の伝説（豊春）、鷲香取神社の伝説（内牧）、翁の経文（幸松）、不動院の歴史（幸松）、牛島の藤の伝説（幸松）、在原業平の旅（粕壁・幸松）、火事よけ天狗（粕壁）、蛇女房（粕壁）、三囲神社の伝説（粕壁）、幌墓の伝説（豊野）、飛んできた仏さま（武里）、やったり踊りのはじまり（武里）、朝日御前の松（庄和）、火伏せの龍の伝説（庄和）、江戸川を流れてきた獅子（庄和）、飯沼の椀貸し伝説（庄和）、江戸川と風揚げのはじまり（庄和）

（３）小・中学校見学の受入れ

◎令和４年度 小・中学校団体見学一覧

	見学日	学校名	学年	人数	内 容
1	10 月 26 日（水）	内牧小	3	84	社会科地域学習・総合的な学習の時間
2	11 月 8 日（火）	上沖小	3	91	社会科地域学習
3	11 月 9 日（水）	上沖小	3	68	社会科地域学習
4	11 月 22 日（火）	豊野小	3	57	社会科見学
5	2 月 7 日（火）	緑小	3	83	社会科見学

6	3月1日（水）	粕壁小	3	133	社会科地域学習
		小学校5校6件/中学校0校	計 516		

（４）でばりい資料館

例年、市内の小学校第3学年は3学期に社会科郷土学習のため、郷土資料館に団体見学を訪れるが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止やカリキュラムの都合のため来館できない学校に対し、出張授業を行った。（小学校第3学年以外へのお出張授業も含む）

	出張日	学校名	学年	人数	内 容
1	8月31日（水）	備後小	3	34	総合的な学習の時間
2	10月12日（水）	幸松小	4	78	総合的な学習の時間
3	12月1日（木）	武里南小	3	62	総合的な学習の時間
4	2月3日（金）	幸松小	3	87	社会科「市の様子と人々のうつりかわり」
5	2月8日（水）	小渕小	3	51	総合的な学習の時間
6	2月15日（水）	春日部中	1	294	社会科「中世の春日部」
7	2月16日（木）	藤塚小	3	46	社会科「道具とくらしのうつりかわり」
8	3月15日（水）	八木崎小	3	106	社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」
		小学校6校7件/中学校1校1件	計 758		

（５）博物館実習の受入れ

各大学の博物館学芸員養成課程にある博物館学芸員実習にともない、館務を実習させ、博物館学芸員育成の一助とする。

期 間：令和4年7月26日（火）～31日（日）、
8月7日（日）、9月3日（土）の8日間

大 学：大東文化大学、日本大学、帝京科学大学、
筑波大学、駒澤大学

実習人数：5名



博物館実習

（６）小学校郷土資料室の開設・整備等の状況について

1. 概 要

文化財保護課保管の市内遺跡出土の土器・石器と、郷土資料館で収集した民具等の資料の有効活用を図るため、平成 26 年度に郷土資料室設置及び埋蔵文化財遺物収蔵について、市内の各小・中学校に照会を行った。その結果、余裕教室等を利用し、平成 27 年度に、幸松小学校・武里小学校・立野小学校・豊野小学校・南桜井小学校の 5 校に郷土資料室を新設した。平成 28 年度は備後小学校に新設した。今後は、各小学校で収集した民具を展示している既設校（宮川小学校・小渕小学校・正善小学校・牛島小学校）も含め、利活用に重点を置き、各校と連携しながら郷土資料質のさらなる充実を図っていく。令和 4 年度は資料館で設置した郷土資料室の点検、清掃を行い、武里小学校においては校舎改修工事を伴う教室不足のため郷土資料室を撤収した。

2. 小学校郷土資料室等設置状況（令和 5 年 4 月現在）

年 次	学校名	設置場所	備 考
平成 26 年度整備	藤塚小学校	教室棟 3 階	小学校収集民具
平成 26 年度整備	豊春小学校	管理棟 1 階	小学校収集民具
平成 26 年度収蔵	牛島小学校	教室棟 3 階	埋蔵文化財遺物収蔵
平成 27 年度新設	幸松小学校	管理棟 2 階	幸松ルーム
平成 27 年度新設	立野小学校	管理棟 3 階	
平成 27 年度新設	豊野小学校	教室棟 1 階	
平成 27 年度収蔵	豊野小学校	教室棟 4 階	埋蔵文化財遺物収蔵
平成 27 年度新設	南桜井小学校	教室棟 1 階	
平成 28 年度新設	備後小学校	管理棟旧昇降口	
既設	宮川小学校	教室棟 3 階	小学校収集民具
既設	正善小学校	教室棟 3 階	小学校収集民具
既設	小渕小学校	教室棟 3 階	小学校収集民具
既設	牛島小学校	教室棟 4 階	小学校収集民具

3. 小学校郷土資料室等撤去（令和 4 年 7 月 7 日）

令和 4 年度撤去	武里小学校	管理棟 3 階	平成 26 年度収蔵
令和 4 年度撤去	武里小学校	教室棟 3 階	平成 27 年度新設

(7) ボランティア

◎古文書解読勉強会

館蔵の古文書を解読し、ブログ「ほごログ」に成果を公表。21人登録(名簿人数)。

活動日時：令和4年5月15日(日)、6月19日(日)、9月11日(日)、9月24日(土)、10月23日(日)、11月26日(土)、12月11日(土)
令和5年1月22日(日)、2月12日(日)、3月12日(日)

(8) 各種団体の事業・研修

1. 埼玉県博物館連絡協議会への参加

東部ブロックの加盟館として会合、研修等に参加した。

開催日	場 所	内 容
4月21日(木)	さいたま市	総会・役員会・見学会
6月22日(水)	行田市	東部・北部ブロック総会
11月29日(火)	さいたま市	前期研究会・見学会
2月1日(水)	本庄市	交流・研究会
3月15日(水)	さいたま市	研究会

2. 関東地区博物館協会への参加

群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉の博物館からなる組織で会合、研修等に参加した。

開催日	場 所	内 容
6月9日(木)	茨城県水戸市	総会・研究会
10月19日(水)	栃木県宇都宮市	研究会

3. 文化財虫菌害研究所主催研修への参加

虫菌害について研究を進めている研究所主催の研修会に参加した。

開催日	場 所	内 容
2月6日(月) ～7日(火)	東京都新宿区	文化財虫菌害防除研修

●新型コロナウイルスによる影響

各種イベントは視聴覚センターの人数制限に合わせて開催。また、来館者に対し入館記録票の記入(令和2年6月2日～令和4年12月11日)を求め、展示室外の体験コーナーは一部制限を行った。

●年間行事記録

※調査・取材対応、寄贈・寄託等に伴う資料調査及び団体見学は除く。

月 日	場 所	行事・事業内容
4月1日 (金)	郷土資料館	ミニ企画展示 ～5/1
4月9日 (土)	教育センター	古文書講座(初級編)
	教育センター	古文書講座(中級編)
4月13日 (水)	郷土資料館	ミュージアムトーク
4月21日 (木)	さいたま市	埼玉県博物館連絡協議会 総会・役員会・見学会
4月23日 (土)	教育センター	古文書講座(初級編)
	教育センター	古文書講座(中級編)
4月24日 (日)	郷土資料館	ミュージアムトーク
4月30日 (土)	教育センター	展示解説講座
5月10日 (火)	あしすと春日部	講座講師派遣(ふれあい大学 春日部市の歴史)
5月15日 (日)	教育センター	古文書解読勉強会
	春日部大通り	講座講師派遣(粕壁宿の街歩き案内)
5月17日 (火)	郷土資料館	第65回展示(春季) ～7/3
5月18日 (水)	あしすと春日部	講座講師派遣(ふれあい大学 春日部市の歴史)
5月22日 (日)	郷土資料館	ミュージアムトーク
6月2日 (木)	市民文化会館	出前講座(春日部市の近世)
6月9日 (木)	茨城県水戸市	関東博物館協会 総会・研究会
6月19日 (日)	教育センター	古文書解読勉強会
	教育センター	展示解説講座
6月22日 (水)	行田市	埼玉県博物館連絡協議会 東北ブロック総会
7月3日 (日)	郷土資料館	ミュージアムトーク
7月20日 (水)	郷土資料館	第66回展示(夏季) ～9/4
7月23日 (土)	郷土資料館	ミュージアムトーク

7月24日 (日)	郷土資料館	体験ワークショップ
7月26日 (火)	郷土資料館	博物館実習 ～7/31, 8/7, 9/3
7月29日 (金)	武里南地区公民館	講座講師派遣(鎌倉と春日部～鎌倉時代の春日部の歴史)
7月30日 (土)	郷土資料館	ミュージアムトーク
7月31日 (日)	教育センター	歴史講座
8月3日 (水)	郷土資料館	ミュージアムトーク
8月4日 (木)	龍Q館・郷土資料館	講座講師派遣(春日部市の歴史・街歩き)
8月5日 (金)	武里大枝公民館	講座講師派遣(明治天皇と武里～田植・御猟場・白目米～)
8月6日 (土)	教育センター	展示解説講座
	教育センター	古文書講座(入門編)
8月7日 (日)	教育センター	古文書講座(入門編)
	教育センター	体験講座(＃dokidoki 音楽づくり)
8月18日 (木)	龍Q館・郷土資料館	講座講師派遣(春日部市の歴史・街歩き)
8月20日 (土)	教育センター	展示解説講座
	教育センター	古文書講座(入門編)
8月21日 (日)	教育センター	展示解説講座
	教育センター	古文書講座(入門編)
	郷土資料館	体験ワークショップ
	内牧公園	講座講師派遣(内牧公園案内)
8月27日 (土)	教育センター	体験講座(めざせ!キッズ学芸員)
8月28日 (日)	教育センター	展示解説講座
8月31日 (水)	備後小学校	でばりい資料館
9月1日 (木)	市民文化会館	出前講座(文化財講座Ⅱ 富多地区の歴史)
9月3日 (土)	教育センター	夏季展示記念シンポジウム
9月4日 (日)	郷土資料館	ミュージアムトーク
9月11日 (日)	教育センター	古文書解説勉強会
9月24日 (土)	教育センター	古文書解説勉強会
	教育センター	考古学講座
10月4日 (火)	郷土資料館	第39回小学校地域学習展 ～2/26
10月6日 (木)	粕壁南公民館	講座講師派遣(コミセン茶屋 粕壁の歴史・文化について)

10月8日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
10月9日（日）	教育センター	歴史文化講演会
10月12日（水）	幸松小学校	でばりい資料館
10月19日（水）	栃木県宇都宮市	関東博物館協会 研究会
10月20日（木）	教育センター	講座講師派遣（文化財マップ講座 豊野編）
10月21日（金）	教育センター	講座講師派遣（たけさとカフェ）
10月22日（土）	教育センター	体験講座（ミニぞうりづくり）
10月23日（日）	教育センター	古文書解読勉強会
	教育センター	歴史文化講演会
	郷土資料館	体験ワークショップ
10月29日（土）	教育センター	考古学講座
10月30日（日）	埼玉学習センター	講座講師派遣（埼玉の街道）
11月6日（日）	郷土資料館	講座講師派遣（埼玉の街道）
11月12日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
11月19日（土）	教育センター	体験講座（凧作り教室）
11月20日（日）	教育センター	体験講座（桐のオリジナル貯金箱をつくってみよう！）
11月26日（土）	教育センター	古文書解読勉強会
	教育センター	考古学講座
11月27日（日）	郷土資料館	体験ワークショップ
11月28日（月）	幸松小学校	講座講師派遣（幸松っ子くらぶ）
11月29日（火）	さいたま市	埼玉県博物館連絡協議会 前期研究会・見学会
12月1日（木）	武里南小学校	でばりい資料館
12月3日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
12月11日（日）	教育センター	古文書解読勉強会
	郷土資料館	体験ワークショップ
12月17日（土）	教育センター	体験講座（しめ縄をつくろう）
12月18日（日）	教育センター	体験講座（しめ縄をつくろう）
12月24日（土）	教育センター	考古学講座

12月25日（日）	中央公民館	講座講師派遣（しめ縄作り）
1月14日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
1月22日（日）	教育センター	古文書解読勉強会
	郷土資料館	体験ワークショップ
1月28日（土）	教育センター	考古学講座
	中央図書館	講座講師派遣（春日部歴史物語 近世初頭編）
2月1日（水）	本庄市	埼玉県博物館連絡協議会 交流・研究会
2月2日（木）	市民文化会館	出前講座講師（文化財講座Ⅱ 一ノ割・武里地区）
2月3日（金）	幸松小学校	でばりい資料館
2月6日（月）	東京都新宿区	文化財虫菌害防除研修 ～2/7
2月8日（水）	小湊小学校	でばりい資料館
2月9日（木）	中央公民館	講座講師派遣（かすかべカフェ）
2月12日（日）	教育センター	古文書解読勉強会
2月15日（水）	春日部中学校	でばりい資料館
2月16日（木）	藤塚小学校	でばりい資料館
2月18日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
2月25日（土）	教育センター	歴史文化講演会
	中央図書館	講座講師派遣（春日部歴史物語 近世初頭編）
3月11日（土）	教育センター	古文書講座（初級編）
	教育センター	古文書講座（中級編）
3月12日（日）	教育センター	古文書解読勉強会
3月15日（水）	八木崎小学校	でばりい資料館
	さいたま市	埼玉県博物館連絡協議会 研究会
3月18日（土）	教育センター	体験講座（凧作り教室）
	郷土資料館	企画展 ～5/2
3月19日（日）	郷土資料館	ミュージアムトーク

●令和 4 年度歳出予算・決算額

(単位：円)

令和 4 年度 郷土資料館運営事業	当初予算	決算	内訳（決算額）			
			運営	調査展示	普及	資料管理
1. 報酬	3,332,000	3,234,060	3,234,060	0	0	0
7. 報償費	145,000	125,000	0	50,000	75,000	0
8. 旅費	331,000	158,591	158,591	0	0	0
10. 需用費	1,481,000	1,480,116	4,400	836,374	25,300	614,042
11. 役務費	343,000	339,590	0	339,590	0	0
12. 委託料	2,497,000	1,842,500	0	0	0	1,842,500
13. 使用料・賃借料	74,000	62,781	62,781	0	0	0
17. 備品購入費	0	0	0	0	0	0
18. 負担金及交付金	45,000	45,000	45,000	0	0	0
計	8,248,000	7,287,638	3,504,832	1,225,964	100,300	2,456,542

●令和4年度入館者の記録

入館者アンケートにより、展示内容や来館者の動向、満足度について把握した。アンケートは入館時に配布する郷土資料館入館票を集計したものである(右図、記入・提出は任意)。

※100分の1の位を四捨五入

①展示内容 記入者2,328人(全来館者の29.8%)のうち、「ちょうどよい」が1,451人(62.3%)、「わかりやすい」が750人(32.2%)、「むずかしい」が127人(5.5%)であった。

②展示品数 記入者2,281人(全来館者29.2%)のうち、「ちょうどよい」が1,810人(79.4%)、「少ない」が274人(12.0%)、「多い」が197人(8.6%)であった。

③満足度 平成28年7月1日より市の全庁的な方針で記入欄を設けている。記入者2,277人(全来館者の29.2%)のうち、「満足」が1,296人(56.9%)、「やや満足」が876人(38.5%)、「やや不満」が103人(4.5%)、「不満」が2人(0.1%)であった。

④来館回数 記入者3,035人(全来館者の38.9%)のうち、「初めて」が1,627人(53.6%)、「2～5回」が757人(24.9%)、「6回以上」が651人(21.4%)であった。

⑤一般団体見学の動向 令和4年度は73件998人(市内219件303人・市外41件658人・市内外3件37人)の団体見学があった。目的別の内訳は、学校4件79人、観光56件792人、高齢者7件70人、市2件20人、その他4件37人。*令和3年度実績 43件512人(市内21件207人・市外22件305人)

郷土資料館入館票	
入館日	平成 年 月 日 (午前・午後)
年齢層	小学生未満・小学生(年)・中学生(年)
	高校生(年)・大学生(年)・大人(年齢 代)
性別	男性 女性
住まい	市内・県内(市町村)
	県外(都道府県 区市町村)
来館数	はじめて 回目

※展示についてお伺いいたします(口で読んでも可)

①展示内容は ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

②展示品数の数 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

③郷土資料館全体は ① 満足 ② やや満足 ③ やや不満 ④ 不満

※印欄に印したり、欄外をもった書き込みを記入下さい。

※今後、郷土資料館で行う企画や展示場についてご意見やご希望がございましたら記入をお願いいたします。

令和4年度郷土資料館入館者数と開館からの累計

		開館日数			累計入館者数			入館者数			入館者種別								性別			住まい					月計	前年度比	1日平均(人)	令和3年度月別			
月	今年度開館数累計	館数	累計開館数	月間開館日	合計	午前	午後	合計	午前	午後	小学生未満	小学生	中学生	高校生	大学生	20歳未満	40歳未満	60歳未満	80歳以上	未記入	男	女	未記入	市内	県内	県外					未記入		
平成2年～令和4年3月まで			9,049		291,760	131,779	159,981	291,760	131,779	159,981	5,953	70,833	6,502	2,435	3,724	4,735	7,835	11,082	1,256	36,238	98,022	88,132	8,430	124,253	26,875	9,956	44,354						
4月	24	9073	24	292,352	132,098	160,254	592	319	273	17	28	2	2	8	47	43	223	7	215	282	179	131	212	88	60	232	592	59	24.7	533			
5月	47	9096	23	292,881	132,328	160,553	529	230	299	22	26	2	2	15	42	72	110	8	230	245	172	112	171	87	43	228	529	140	23.0	389			
6月	72	9121	25	293,370	132,524	160,846	489	196	293	12	47	5	2	27	24	33	145	14	180	244	132	113	182	51	48	208	489	-95	19.6	584			
7月	97	9146	25	294,046	132,793	161,253	676	269	407	31	53	4	10	35	52	53	138	6	294	287	192	197	215	95	32	334	676	180	27.0	496			
8月	122	9171	25	295,060	133,102	161,958	1,014	309	705	31	98	7	5	15	49	105	196	25	483	372	290	352	293	138	41	542	1,014	394	40.6	620			
9月	144	9193	22	295,662	133,320	162,342	602	218	384	15	20	2	0	10	47	54	161	8	285	245	185	172	184	80	74	264	602	327	27.4	275			
10月	169	9218	25	296,662	133,842	162,820	1,000	522	478	22	133	2	2	6	41	66	303	16	409	410	303	287	348	50	130	472	1,000	525	40.0	475			
11月	193	9242	24	297,557	134,323	163,234	895	481	414	22	268	4	2	7	59	57	103	25	348	364	320	211	400	61	66	368	895	290	37.3	605			
12月	216	9265	23	298,017	134,496	163,521	460	173	287	13	35	1	4	6	37	62	152	11	139	215	170	75	140	74	39	207	460	-68	20.0	528			
1月	239	9288	23	298,398	134,626	163,772	381	130	251	21	24	4	3	3	39	66	110	5	106	205	140	36	154	53	36	138	381	60	16.6	321			
2月	261	9310	22	298,908	134,864	164,044	510	238	272	9	99	4	1	5	53	74	99	10	156	190	141	179	110	93	73	234	510	130	23.2	380			
3月	287	9336	26	299,559	135,211	164,348	651	347	304	17	211	4	5	10	43	66	133	14	148	293	272	86	297	84	83	187	651	136	25.0	515			
小計			287	299,559	135,211	164,348	7,799	8,492	4,987	232	1,043	41	38	147	533	781	1,878	149	2,098	8,882	2,408	1,881	2,706	954	728	8,414	7,799	2,078	27.2	6,721			
割合										44.0%	56.0%	3.0%	13.4%	0.5%	0.5%	1.9%	6.8%	9.6%	24.0%	1.8%	38.4%	43.0%	32.0%	25.0%	34.7%	12.2%	9.3%	43.8%					
総計	H2年7月より累計	9,336		299,559	135,211	164,348	299,559	135,211	164,348	6,185	71,875	6,543	2,473	3,871	5,286	8,386	12,855	1,293	38,231	101,374	91,628	10,381	137,059	27,829	10,681	47,798							

6. 条例・規則

春日部市郷土資料館条例

平成 17 年 10 月 1 日条例第 194 号

(設置)

第 1 条 郷土についての歴史、考古及び民俗に関する資料等(以下「資料」という。)の収集、保存、調査及び研究を行うとともに、これらの活用を図り、市民の郷土愛と文化の向上に寄与するため、春日部市郷土資料館(以下「資料館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 春日部市郷土資料館

位置 春日部市粕壁東三丁目 2 番 15 号

(管理)

第 3 条 資料館は、春日部市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。

(業務)

第 4 条 資料館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料の調査及び研究に関すること。
- (3) 資料の展示及び利用に関すること。
- (4) 資料についての啓発普及に関すること。
- (5) その他資料館の設置目的を達成するために必要な事業に関すること。

(職員)

第 5 条 資料館に館長その他必要な職員を置く。

(休館日)

第 6 条 資料館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日。この場合において、同法第 3 条第 2 項中「日曜日」とあるのは「月曜日」と読み替えるものとする。

(3) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日

2 教育委員会は、前項に規定する休館日のほか、資料館の管理上必要があるときは、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

(開館時間)

第 7 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 4 時 45 分までとする。

2 教育委員会は、前項の規定にかかわらず、資料館の管理上必要があるときは、これを変更することができる。

(資料の利用)

第 8 条 教育委員会は、資料館の資料(以下「資料」という。)を学術研究等のために館内及び館外での利用に供することができる。

2 資料を利用しようとするもの(以下「利用者」という。)は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。

3 教育委員会は、利用を許可するに当たって管理上必要があるときは、利用について条件を付することができる。

(許可の取消し等)

第 9 条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可に係る利用の条件を変更し、若しくは利用を停止し、又は当該許

可を取り消すことができる。

(1) 偽りその他不正な手段により利用の許可を受けたとき。

(2) 職員の指示に従わないとき。

(譲渡又は転貸の禁止)

第 10 条 利用者は、その利用する権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(入館の禁止等)

第 11 条 教育委員会は、資料館内の秩序を乱し、若しくは乱すおそれのある者の入館を禁止し、又はその者に対し、退館を命ずることができる。

(損害賠償)

第 12 条 入館者等は、自己の責めに帰すべき理由により資料館の施設、設備、資料等を亡失又は損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 13 条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 17 年 10 月 1 日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行前までに、春日部市郷土資料館設置及び管理条例（平成 2 年春日部市条例第 13 号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則（平成 19 年 3 月 20 日条例第 22 号）

この条例は、公布の日から施行する。

春日部市郷土資料館条例施行規則

平成 17 年 10 月 1 日教育委員会規則第 12 号
(趣旨)

第 1 条 この規則は、春日部市郷土資料館条例（平成 17 年条例第 194 号）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(職の設置)

第 2 条 春日部市郷土資料館（以下「資料館」という。）に館長を置く。

2 前項に規定するもののほか、必要があると認めたときは、主幹、主査及び主任を置くことができる。

3 前 2 項に規定する職のほか、学芸員、主事その他必要な職員を置く。

(職務)

第 3 条 館長は、上司の命を受け、資料館の事務を掌理し、職員を指揮監督する。

2 学芸員は、上司の命を受け、専門的事務に従事する。

3 主幹、主査、主任、主事その他必要な職員の職務については、春日部市教育委員会事務局組織規則（平成 17 年教育委員会規則第 17 号）の定めるところによる。

(事務分掌)

第 4 条 資料館の事務分掌は、次のとおりとする。

(1) 資料の収集、整理及び保管に関すること。

(2) 資料の調査及び研究に関すること。

(3) 資料の展示及び利用に関すること。

(4) 資料の寄贈及び寄託に関すること。

(5) 講習会、講演会及び研究会に関すること。

(6) 資料の解説書、目録、研究報告等の刊行に関すること。

- (7) 資料の利用及び貸出しの許可に関すること。
- (8) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他の機関又は団体との協力に関すること。
- (9) 備品の管理及び保管に関すること。
- (10) 館内の秩序維持に関すること。
- (11) その他資料館に関すること。

(専決事項)

第5条 館長が専決できる事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 資料等の利用及び貸出しの許可に関すること。
- (2) 資料等の利用及び貸出しの許可の取消しに関すること。

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の規定により専決した事項について、その内容を上司に報告しなければならない。

(資料の館内利用)

第6条 学術上の研究等のため、資料館の資料を館内で特別に利用しようとする者は、春日部市郷土資料館所蔵資料等利用許可申請書(様式第1号。以下「利用許可申請書」という。)を春日部市教育委員会(以下「教育委員会」という。)に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の利用許可申請書の提出を受けたときは、その利用が適当と認める者に春日部市郷土資料館所蔵資料等利用許可書(様式第2号。以下「利用許可書」という。)を交付するものとする。

(資料の館外貸出し)

第7条 教育委員会は、他の資料館、博物館その他教育委員会が適当と認めた者に対し、資料の館外貸出しをすることができる。

2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、利用許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の利用許可申請書の提出を受けたときは、その貸出しが適当と認める者に利用許可書を交付するものとする。

4 資料の館外貸出期間は、30日以内とする。ただし、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。

(許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、第6条第2項又は前条第3項による許可を受けた者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可に係る利用又は貸出し(以下「利用等」という。)の条件を変更し、若しくは利用等を停止し、又は当該許可を取り消すことができる。

(1) 偽りその他不正の手段により利用等の許可を受けたとき。

(2) 職員の指示に従わないとき。

(譲渡又は転貸の禁止)

第9条 利用等の許可を受けた者は、その権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(資料の寄贈及び寄託)

第10条 教育委員会は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 資料を寄贈しようとする者は、資料寄贈申出書(様式第3号)を、資料を寄託しようとする者は資料寄託申出書(様式第4号)を教育委員会に提出するものとする。

3 教育委員会は、資料の寄贈を受けると決定したときは資料受領証(様式第5号)を、資料の寄託を受けることを決定したときは、資料受託証(様

式第6号)を申請者に対し交付するものとする。

4 寄託資料は、資料館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、館外貸出しについては、寄託者の承諾を得なければならない。

5 教育委員会は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責めを負わないものとする。

(遵守事項)

第11条 教育委員会は、資料館の入館者の遵守事項を定め、資料館の管理上必要があるときは、入館者に対し、その都度適宜な指示をすることができる。

(その他)

第12条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成17年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前までに、春日部市郷土資料館設置及び管理条例施行規則(平成2年春日部市教育委員会規則第2号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則 (令和4年3月29日教委規則第1号)

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則 (令和5年3月29日教委規則第11号)

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

春日部市郷土資料館年報 令和4年度

発行日 令和7年3月31日

編集・発行 春日部市郷土資料館

埼玉県春日部市粕壁東 3-2-15

(048)763-2455

kyodoshiryokan@city.kasukabe.lg.jp